

令和2年度全体研修会が開催されました

10月18日(日)に岐阜県図書館で令和2年度の当協会の全体研修会が開催されました。研修会では最初に、市町村の実践発表として、岐阜市文化財保護課主幹の内堀信雄氏が「岐阜城の発掘調査について」と題して発表されました。

続いて国際日本文化研究センター助教の呉座勇一先生が「明智光秀の虚像と実像」とした講演を行いました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため、会場の定員が限られており参加者は県関係者と会員のみ限定して実施しました。

当日は、県および市町村の関係職員23名を含め延べ126名の皆様が参加されました。以下はその様子です。

ご参加ありがとうございました。

小川敏雄会長開会挨拶



内堀信雄氏の実践発表



呉座勇一先生の講演

